

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 アクリル系レジン歯（70807000）

SR ビボデント S

【形状・構造及び原理等】

[形状・種類]

	上顎用(前歯)	下顎用(前歯)
SMALL	A11、A13、A22、A42、A44	A3、A4、A5
MEDIUM	A12、A24B、A25、A26、A54、A66	A6、A7、A8
LARGE	A14、A15、A17、A27、A68	A9、A10

それぞれ下記のシェードがある。

01、1A、2A、1C、2B、1D、1E、2C、3A、5B、2E、3E、4A、6B、4B、6C、6D、4C、3C、4D

[原理]

本品を義歯に植立し、義歯を製作する。

【使用目的又は効果】

義歯に植立する

【使用方法等】

1. 本品を義歯床に植立し、レジンを重ねさせる。
2. ラバーフィニッシャーかポリッシャーで研磨し、仕上げる。

[使用方法に関連する重要な注意]

- ・ 対合歯の咬合面を考慮し、インスツルメント等で形態修正を行うこと。
- ・ 本品の表面が荒い場合、ブランクの付着等の原因になるので、十分研磨を行うこと。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- ・ 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。
- ・ 本品の研磨の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所粉塵装置、公的機関が認可した防塵マスク・保護メガネ等を使用し、粉塵の吸引、目の損傷を防ぐこと。
- ・ 本品を削合する際は回転器具による加熱に注意すること。
- ・ 着色の恐れがあるので、火炎やトーチ等の火に近づけないこと。
- ・ 破折する恐れがあるので、本品を削合する際は薄く削らないこと。
- ・ 市販のクリーニング液で清掃すること。スクレーパー、溶剤、酸等の使用は本品の傷の原因となり、審美的な問題を引き起こす可能性があるため、使用しないこと。
- ・ 本品を調整する場合は適切なコンポジット材料を使用すること。
- ・ 義歯の表面滑沢剤はしばしば剥がれ落ちたり、退色・変色の原因となるので使用しないこと。
- ・ 咀嚼等に問題を引き起こす可能性があるため、適切な対合歯を選択すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元]

Ivoclar Vivadent 株式会社

電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.com

[製造元]

Ivoclar Vivadent AG (リヒテンシュタイン 侯国)